

病名がわからない不調の原因はヘルペスでした。

「私の病との戦い」

佐藤壽々代 69歳

2017年2月14日

ええ、体調に自信はありませんでしたが、平成五年頃から、体調思わしくなく、年に一回の会社の健康診断を受けますが、血液検査もその他何も異常なしと数値では

しかし、体調は不調の著しい大きな病院で、さまざまな検査をしても、しかも、何ともなく...

それからというもの、病院という病院、教えてみたら、10ヶ所の病院を渡り歩いておりました。結果は皆同じ。

でも、身体の方は、増々異常を訴え、続けていました。定年退職する頃には、もうボロボロで、前に進めない状態でした。

どの病院に行っても病名も分かりず、只々...、薬だけは渡され、本当に泣きながら...、自分自身に鞭打って体を引きずりながら、とうとうの思いで、退職に至りました!

退職して、ホッとしたりもあつた。何ヶ月か経った頃、体中が痛み、寝る時も起きても。

その痛みは、きわまりなく。

余りの痛さに、今思えば、離れて暮らしていた娘に何度となく、訴えていたのだらう!

ある日、娘が、「インターネットで調べてみると、お母さんみたいな症状の人の平記が出て、きっとお母さんも、

この病気ではなかな〜」と言ってメモ書きしたものを、持って、来て、「高槻の松本医院で説明して貰った方がいい」と。

善は急げ、早速次の日松本医院に行ってみると、

掛けつけ、個性豊かな院長に会い、ヘルペスウイルスの感染だと言う。何十年も苦しんで来て、初めて聞かされる。

内容に驚き、漢方薬と鍼、お灸による治療を行う。

除々に楽になっていきました。今も苦しんで来たのは、

何だったんだろう?

でも、松本先生にお逢えて良かった!!

娘が、お母さんについて調べてくれたお陰と、心から感謝。